株式会社日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency,Ltd.

26-S-0109
2026 年 10 月 26 日

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

朝日生命第１回シニアローン流動化株式会社

【新規】
債券格付　　A

■格付事由

1. スキームの概要

(1) 本件は、朝日生命保険相互会社（朝日生命）に対するシニアローンを特別目的会社を利用して流動化することにより、朝日生命が資金調達を行うものである。

(2) 大和証券株式会社（原債権者）は、朝日生命との間で締結されたシニアローン契約に基づき、朝日生命に対して総額 350 億円のシニアローンを実行する。

(3) 朝日生命第１回シニアローン流動化株式会社（発行会社）は、朝日生命および原債権者との間で締結するシニアローン債権譲渡契約に基づき、朝日生命に対するシニアローン債権を譲り受け、これを裏付として第１回無担保社債（本社債）を発行する。当該譲渡に対する債務者対抗要件および第三者対抗要件は、朝日生命の当該譲渡日における確定日付ある証書による承諾により具備される。

(4) 期中において、本社債の利払い原資であるシニアローンの利息の支払いは、朝日生命から発行会社に直接行われる。

(5) 本社債の元本は最終償還日に一括償還される。また、朝日生命は税制変更その他の場合に限り一括してシニアローンの期限前償還を行うことができ、その場合、本社債の元本は一括して期限前償還される。

2. 朝日生命のシニアローンの格付

朝日生命は朝日生命グループの中核会社。代理店ビジネスを担う、なないろ生命保険などを擁し、経営資源を個人保険分野に集中してシニアマーケットなどに重点的に取り組むことで差別化を実現している。グループ信用力は、事業基盤の強さや収益性の高さ、比較的良好な資産の質と資本充実度などを反映しており、朝日生命の長期発行体格付はグループ信用力と同等の「A」としている。また、本件の裏付債権はシニアローンであり、ローンの格付は長期発行体格付と同水準とした。

3. 仕組み上の主たるリスクの存在

(1) 真正譲渡性

シニアローン債権の譲渡に関しては、主に以下の理由により、真正な譲渡を構成すると考えられる。

- 原債権者および発行会社はシニアローン債権譲渡について真正譲渡を企図している。
- 原債権者は譲渡したシニアローン債権を買い戻す義務を有していない。
- 原債権者は、譲受人である発行会社に対して、シニアローン債権の元利金を保証する等の義務を負っていない。

(2) 本社債支払原資のキャッシュフロー

朝日生命により支払われる本社債の利払い・償還原資が発行会社に送金される際に別の関係当事者の口座を経由する場合、当該関係当事者のデフォルトにより、当該原資がコミングルする可能性がある。

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

しかし、本件において、朝日生命から支払われる金銭は直接発行会社の口座に入金されるため、このようなリスクはない。

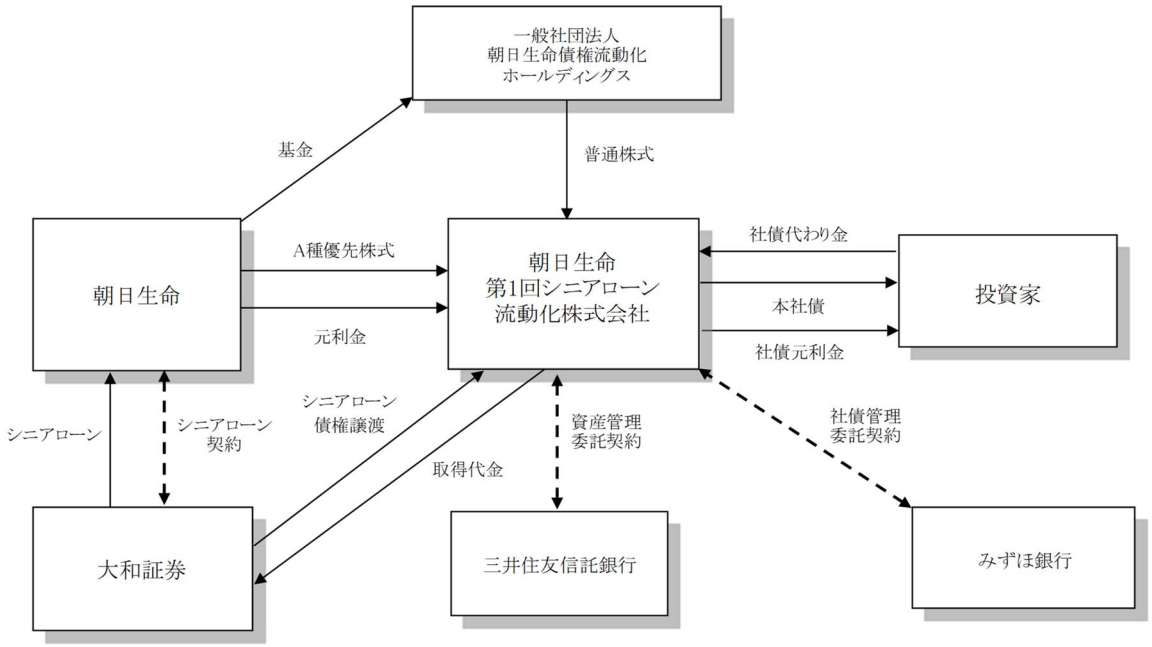
(3) 発行会社の倒産隔離

発行会社の倒産隔離に関しては、スキーム関係当事者がデフォルトした場合にも影響を受けないようにするための倒産隔離と、発行会社自体が法的倒産手続きに入らないようにするための倒産隔離が必要だが、前者については、発行会社の資本的・人的関係がスキームの関係当事者から切り離されていること、後者については、発行会社に倒産開始原因となりうる借入などの行為、その他本件実行に関係のない業務を行わない旨、契約書にて約束させていることで手当てされる。

4. 格付評価のポイント

上記より、ストラクチャーについての問題はなく、本社債の格付はシニアローンの格付と同一の「A」であると評価される。なお、本社債の格付はシニアローンの格付と同様に、期日における利息および元本満額の最終償還日までの支払いの確実性を評価したものである。なお、予備格付の時点から発行金額が増額されているが、格付への影響は特段ないと判断している。また、格付対象に付されていた予備格付は本格付への移行に伴い消滅した。

【スキーム図】



（担当）荘司　秀行・齊木　利保

■格付対象

【新規】

対象	発行額	最終償還日	格付
第 1 回無担保社債 （責任財産限定特約付）	350 億円	2031 年 10 月 24 日	A

<発行の概要に関する情報>

発行日	2026 年 10 月 26 日
利率	3.068%
利払日	毎年 4 月 26 日および 10 月 26 日ならびに 2031 年 10 月 24 日
償還方法	満期一括償還
流動性・信用補完措置	なし

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

〈ストラクチャー、関係者に関する情報〉

発行会社	朝日生命第 1 回シニアローン流動化株式会社
シニアローン借入人	朝日生命保険相互会社
原債権者	大和証券株式会社
資産管理会社	三井住友信託銀行株式会社
社債管理者	株式会社みずほ銀行
アレンジャー	大和証券株式会社

〈裏付資産に関する情報〉

裏付資産の概要	朝日生命保険相互会社に対するシニアローン

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. **信用格付を付与した年月日**：2026 年 10 月 26 日
2. **信用格付の付与について代表して責任を有する者**：涛岡 由典
   主任格付アナリスト：荘司　秀行
3. **評価の前提・等級基準**：
   評価の前提および等級基準については、JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/）の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
4. **信用格付の付与にかかる方法の概要**：
   本件信用格付の付与にかかる方法（格付方法）の概要は、JCR のホームページ（https://www.jcr.co.jp/）の「格付関連情報」に、「リパッケージ商品」（2019 年 8 月 5 日）の信用格付の方法として掲載している。回収金口座や倒産隔離など他の付随的な論点についても上記のページで格付方法を開示している。
5. **格付関係者**：
   （発行体・債務者等）　朝日生命保険相互会社
   （アレンジャー）　大和証券株式会社
6. **本件信用格付の前提・意義・限界**：
   本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
   本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。JCR は、格付付与にあたって必要と判断する情報の提供を発行者、オリジネーターまたはアレンジャーから受けているが、その全ては開示されていない。本件信用格付は、資産証券化商品の信用リスクに関する意見であって、価格変動リスク、流動性リスクその他のリスクについて述べるものではない。また、提供を受けたデータの信頼性について、JCR が保証するものではない。
   本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. **本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者**：
   格付対象商品および裏付資産に関する、アレンジャーから入手した証券化関連契約書類
   なお、JCR は格付申込者等から格付のために提供を受ける情報の正確性に関する表明保証を受けている。
8. **利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要**：
   JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、いずれかの格付関係者による表明保証もしくは対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。
9. **格付関係者による関与**：
   本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。
10. **JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置**：なし

■留意事項
本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等をすることは禁じられています。

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.

該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部　　TEL：03-3544-7013　FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所
Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者　金融庁長官（格付）第 1 号
〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8　時事通信ビル

Copyright © Japan Credit Rating Agency, Ltd. All Rights Reserved.